

明日ありと思う心の仇桜

第75回

連載

小倉合成工業 株式会社

代表取締役社長 今別府 誠氏

私が大切にしている言葉



この言葉は、私が心に留めている歌であり、鎌倉時代に親鸞聖人が九歳で得度を受ける際に詠ったと伝えられています。

美しく咲いている桜の花を、明日も見ることができると思っていると、夜半に風が吹いて儂く散ってしまうこともある。

この世が不確実性と予期せぬ出来事の連続であり、今その時が最も大切である、ということがこの歌には込められています。

入社以来開発畑を歩んだ私が 10 年前に営業への転属を命じられ、それまでの仕事のスタンスは「明日できることは今日しない」でした。取引先の社長と面談した時に、「新規の開発案件はとにかくすぐに着手する必要がある。なぜならば、時間が経てば経つほど顧客での重要度が下がり、結果、案件を取り逃がしてしまう」と言われ、当たり前のことかもしれませんが、この言葉を思い出し痛感いたしました。

かつて私が開発担当した事案でも、時間がかかり競合に開発で先を越され案件を失った苦い経験があります。

これからも、幼い頃から記憶に残っているこの言葉を大事にし、不確実性の多い時世において、今この瞬間に集中し、心の柔軟性を持ち、大事だと考えることはすぐに実行するよう心掛けていきます。

会社概要

- ◆本社所在地 福岡県北九州市小倉北区東港1丁目4番8号
- ◆業種・製品 ひまし油を中心とした動植物油の油脂加工業
接触還元（水素添加）反応を中心とした潤滑油、電子材料、医薬品原料等各種ケミカル品の製造販売および受託加工
- ◆創 立 1943（昭和18）年11月
- ◆資本金 5,000万円
- ◆従業員数 84名



小倉合成工業株式会社
KOKURA GOSEI KOGYO, Ltd.

この連載は、人それぞれが「大切にしている言葉」を、経営者のみならずさまざまな立場の方から、エピソードを交えてご紹介いただくものです。